

緑白

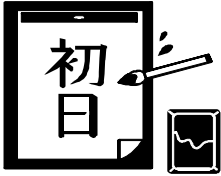
貝塚市立二色小学校 校長室だより第23号

H23年1月17日発行

貝塚市二色1-3-1

Tel 072-438-2925 Fax 438-2926

☆阪神大震災から16年目の今日を迎え、6434人の方々のご冥福をお祈りするとともに、自分は何ができるか・・・?を考えて、19日地震(津波)避難訓練を行います。☆うがい・手洗いしていますか?



節目を大切に

お正月も過ぎ、二色小学校の『元旦』である、1月11日の始業式も過ぎて、今日から2週間目に入りました。寒さがぐっと増し、毎朝布団を出るのが辛いですね。学校のリズムを取りもどしつつありますか?朝、大きな声であいさつしてくれる子や、始業前や休み時間に、寒さに負けず元気に体を動かして遊んでいる子が多く、元気をもらいます。学級で長縄に取り組んでいるところもあります。27日からは業間持久走も始まります。



さて、お正月は初詣をしたり、書き初めをしたり、「くろまめ=まめになるように」「こんぶ=よるこぶことが多いように」「れんこん=見通しがきくように」「海老=背中が曲がるほど長生きできるように」「丸餅=まるい心で」など、一年の初めにあたり、決意をしたり健康を祈ったりする、先人達の知恵が受け継がれています。1月7日には「七草がゆ=春の七草を摂り胃腸を休め、体をいたわる」、1月15日には小正月・・・「小豆がゆ=小豆で少しお祝い」をし、「ど(と)んど焼き」が行われ、その灰で焼いたお餅を食べたり、書き初めを燃やすと習字がうまくなる・・・などという行事もあります。また、2月1日は「二正月」と言って、またお雑煮をいただくところもあるようです。2月3日は節分、2月4日は立春で、「豆まき=年の数より一つ多く豆を食べる」「イワシを食べる」などは、よく知られています。

先人達はこのようにして、寒さの中で健康に過ごしていく智恵を受け継ぎ、また、新しい年をよりよい年にするよう、皆で力を合わせて来たのです。そして、「奈良のお水取りが済むまでは寒さは続く」など、暖房も栄養も今より不十分な中で、『春を待つ』いたのでしょう。



こうした、節目節目に行事や取り組みがあることは、大人にとっても、子どもにとっても、大変大事なことだと思います。『その気になる(させる)、心づもりをする』あるいは、『今までを振り返り、これからの目標を立て直す』ことができるからです。学校においても、「始業式=学級開き」「新入生体験入学」「卒業式(に向けての取り組み)」など、行事やそれに向けての取り組みを通して、次の一年への準備をしていきたいと思います。

ご家庭におかれましても、何かと慌ただしい毎日ですが、誕生日なども含め、節目節目を捉えて子ども達と一緒に日常を振り返り、次の成長を見守っていただけたらと思います。「〇〇しなさい」ではなく、「どうだったと思う?どうしていきたくて思ってるかな?」と、楽しく食事などしながら、一緒に考えていただければ子ども達もうれしいと思います。 ※三学期は「緑白」(松の常緑と白い砂浜の二色浜の由来)になります。これも節です・・・か?

「うちはこんな節目を大事にしています。お正月にこんな話をしました。」お寄せください。

()年 できればお名前()